

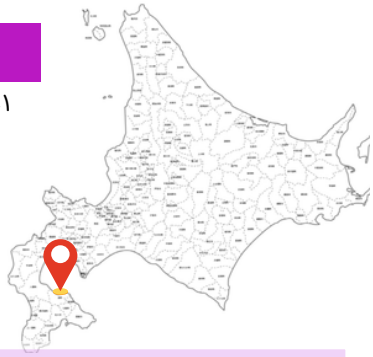
北海道
森町

道南地区にある駒ヶ岳・
内浦湾(噴火湾)に面し、
海と山、町と自然が
調和する
北の魅力溢れる町(まち)

面積 368.27㎢ **世帯** 7,357世帯 **人口** 13,047人 2026年8月末時点

森町の沿革

2005(平成17)年4月1日、旧森町と砂原町が合併して、あたらしい森町が誕生



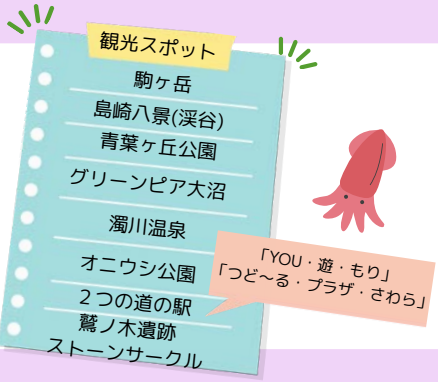
町内の教育機関

小学校：3校 (394名) 中学校：2校 (279名)
高等学校：公立1校
※ 括弧内は児童生徒数

2026年9月1日時点

見どころ

駒ヶ岳と噴火湾に抱かれた森町は、農業と漁業、水産加工を主な産業とする豊かな自然が魅力のまちです。町の象徴ともいえる北海道駒ヶ岳は今なお活動する活火山であり、その力強い姿は季節ごとに表情を変え、山麓の森や鳥崎渓谷の深い緑と調和して、静かでありながらもダイナミックな風景を見せてくれます。
春にはオニウシ公園や青葉ヶ丘公園で約1,500本もの桜が咲き誇り、町一帯がやわらかな桃色に包まれます。
特産の海産物はどれも新鮮で、名物の「いかめし」は昭和初期に駅弁として誕生して以来、全国にその名を知られる一品です。



イベント・レジャー

毎年桜の開花時期に開催される「もりまち桜まつり」では満開の桜とともに、地元ならではのグルメや催しが楽しめ、多くの人で賑わいます。夏から秋にかけては、北海道駒ヶ岳の登山や鳥崎渓谷の紅葉など、自然がつくり出した迫力ある景観を間近に感じることができます。また、濁川温泉では火山噴火によって形成された盆地から湧き上がる効能の高い温泉を、施設ごとに異なる泉質で楽しむことができ、自然散策のあとの癒しとして人々に親しまれています。さらに、5月、7月、9月、11月に開催される楽市楽座「もりまち食KING市」では、噴火湾で育まれた海産物や、名物の「いかめし」など多彩な味覚が並び、森町の食の魅力を存分に味わうことができます。





人気のアクテビティ：ハイキング、ホーストレッキング、渓流釣り、ゴルフ、スキー、温泉

特産品

天然の遊漁地と呼ばれる噴火湾の豊かな漁場から水揚げされる海産物と駒ヶ岳山麓の火山灰質の土壌と北海道でも積雪の少ない温暖な気候で育てられた多種多様な農作物があります。
毛ガニ、ホタテ、ボタンエビ、いくら、かぼちゃ、トマト、メロン、きゅうり、ブルーベリー



交通アクセス

函館空港⇒函館駅(高速バス)⇒森駅(JR函館本線)(約1時間50分)
函館空港⇒車⇒森駅(約50分)
東京駅(北海道新幹線)⇒新函館北斗駅(JR函館本線)⇒森駅(約5時間)

宿泊

リブマックスリゾート函館グリーンピア大沼
ネイパル森(道立青少年体験活動支援施設)



グリーンピア大沼↑



ネイパル森↑

森町 X 木育 X 北海道プロジェクト

北海道森町

北海道プロジェクトの継続が契機となり新たな一歩へ、包括連携協定締結

～教育、文化、産業、まちづくり、環境、学術などの分野において協力し、地域振興および地域で活躍する人材育成に貢献～

玉川大学と森町との交流は、2012年にリベラルアーツ学部の学生による「北海道プロジェクト」が始まったことを契機にスタートしました。同学部では、地域創生をテーマとした実践的な学びとして「オフキャンパス・スタディーズ」を展開しており、これまでに延べ200名を超える学生が北海道での活動に参加しています。学生たちは、森町をフィールドとして、地域の人々と交流しながら、地域資源や文化を生かした学びや活動に取り組んできました。2018年度からは、公民館などを拠点として、夏休み期間中の小学生を対象とした体験型の学習活動へと発展しています。

また、2022年には玉川学園に「Tamagawa Mokurin Project」が発足し、2023年には森町に若年層担い手育成施設「iroMori」が開設されるなど、森町と玉川学園の連携は教育分野にとどまらず、木材振興や木育、人材育成へと広がりを見せてきました。こうした長年にわたる交流と協働の積み重ねにより相互の信頼関係が深まり、2026(令和8)年8月に包括連携協定の締結へと結実しました。



2026年包括連携協定を締結


森町女性団体協議会の皆さまに
ご協力いただき、
いかめし等の料理づくりも体験











コスモス祭 販売品 (2026年予定)

いかめし、あんぱい、他





2025(令和7)年度 主な交流活動

2025年8月23日～24日	リベラルアーツ学部生18名、文学部生1名が北海道森町にて「地域創生プロジェクトC/D」の一環として小学生向けワークショップ(森町X玉川大学北海道プロジェクト)を実施 北海道森高等学校の生徒4名も支援に参加
2026年2月25日	玉川大学X森高等学校 高大連携の一環としてリベラルアーツ学部加茂フミヨシ講師が森高校の１年生・２年生に対し授業を実施

森町役場ホームページ

森町観光協会ホームページ

2026年10月1日